

箱根町在住・在勤の皆さまへ

好評につき
延長！

お1人様(3歳以上同額)
各エリア
500円
税込

ユネッサン 森の湯

ワンコインキャンペーン

近場のプール&温泉
で安価な休日を！

2025年12月31日(水)まで



プールは屋内で
冬でも安心

住所が確認できるものor企業者様の名刺を提示するだけでOK

水着で遊べる温泉「ユネッサン」



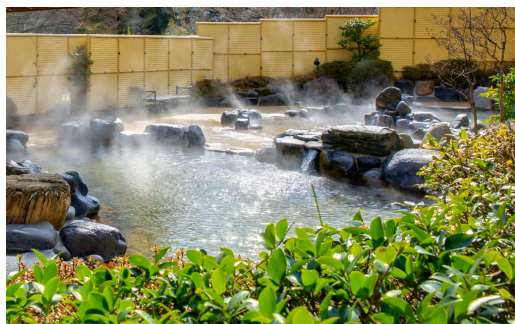
「神々のエーゲ海」や流れるプール「ボザッピリバー」等屋内なので、この時期でも気温や天気を気にせずお楽しみいただけます！

※リニューアル工事で、一部浴槽の営業を休止する場合がございます。公式HPをご覧ください。

営業時間 平日10：00～18：00(最終入場17：00)
休日9：00～19：00(最終入場18：00)

※春休み、ゴールデンウィーク、夏休み等は完全予約制を導入いたします。
ご来場時、公式HPから「日時指定整理券」をご取得後、ご利用ください。

本格日帰り温泉「森の湯」



開放感あふれる露天風呂が自慢の温泉エリア「森の湯」は、露天風呂のほかサウナ・内湯・和の温もりを感じる陶器風呂、無料のお休み処も完備。

※リニューアル工事で、一部浴槽の営業を休止する場合がございます。公式HPをご覧ください。

営業時間 全日11：00～20：00(最終入場19：30)

※2025年3月17日(月)～3月19日(水)は、森の湯のみ施設メンテナンスのため休館いたします。

1,000円(税込)で両エリアご利用いただけます！！

※2025年6月10日～6月12日、12月9日～12月11日は、施設メンテナンスのため全館休館いたします。

お問い合わせ：箱根小涌園ユネッサン TEL0460-82-4126
(電話受付時間 平日10：00～19：00、休日9：00～19：00)

Winter Celebration
INVITATION

< 箱根町在住、在勤、在学の方限定 >



NICOLAI BERGMANN
**HAKONE
GARDENS**



INVITATION

<箱根町在住、在勤、在学の方限定>

寒さが募る箱根の大自然を、ニコライ・バーグマンが鮮やかに彩る特別な時期。

冬の優しい光で輝く葉牡丹や、春を待ち詫びる愛らしいムスカリ、そして煌びやかに佇む椿。

ニコライ・バーグマンが創作する様々なフラワーアレンジメントと共に、園内が盛り上がる Winter Celebration。

冬を生き抜く自然の生命力に感化され、ニコライ・バーグマンが一足早く早春の花を使用したフラワーブーケやアレンジメント作品を園内のパビリオン内で披露する「Spring Flower Exhibition」を開催しています。

この度日頃の感謝の気持ちを込めて、箱根町在住・在勤・在学の皆様を対象に、下記期間限定で特別にニコライ・バーグマン 箱根 ガーデنزに無料でご招待いたします。

自然の美しさに包まれながら、心安らぐ特別な時間をぜひご堪能ください。

皆様のご来園をスタッフ一同、心よりお待ちしております。



期間：2025/2/20(木) - 2/28(金)

営業時間：10:00～17:00 (水曜 休園日)

ご入園方法：ご来園時にチェックインカウンターにて、箱根町在住・在勤・在学を証明できるものを必ずご提示ください。

*免許証、保険証、社員証、学生証、名刺など

*確認ができない場合は通常料金とさせていただきますので、予めご了承ください。

*箱根町在住、在勤、在学の方にのみ適用とさせていただきます。

*お車でご来園の場合は駐車料金が500円かかります。

Website

Instagram



神奈川県足柄下郡箱根町強羅1323-119
TEL : 0460-83-9087



NICOLAI BERGMANN
HAKONE
GARDENS



NICOLAI BERGMANN
HAKONE
GARDENS

神奈川県足柄下郡箱根町強羅1323-119

TEL : 0460-83-9087

hakonegardens.jp

 [@nicolaibergmann_hakonegardens](https://www.instagram.com/nicolaibergmann_hakonegardens)

Website Instagram



参加
無料

先着
100名



箱根DMO

みんなで取り組む!!

誰もが安心出来る観光地『世界のHAKONE』を目指して

この度、箱根 DMO では、誰もが気兼ねなく旅行を楽しめる「ユニバーサルツーリズム」の一環として、
バリアフリー観光セミナーを開催いたします。

本年度は、視覚障がいや乳がん、車いす利用者など、さまざまな立場の方々の声を直接伺い、
箱根全体で解決策を考える貴重な機会となります。

日 時：2025年3月4日(火)

13:00～16:00 (開場 12:30)

場 所：湯本富士屋ホテル 2F コンベンションホール箱根「中」

対 象：箱根町の観光事業者・町民の皆様

※お車で越しの方は正面駐車場・第二駐車場・地下駐車場の空いている所にお停めください。

第1部講演

ピンクリボンと旅の未来

～乳がん経験者も安心して楽しめる旅行の実現へ～

登壇者 ピンクリボンぷらす ODAWARA 女性のがんを考える会 代表 前川 育 さん

第2部講演

視覚障がい者の視点から学ぶ旅づくり

～触れる、感じる、心で見る観光～

登壇者 株式会社アイトラスト 代表取締役 幸坂 健太郎 さん

第3部講演

不安から安心へのステップ

～人生を変える旅の効能～

登壇者 車いすトラベラー 三代 達也 さん



前川 育 さん

ピンクリボンぷらす ODAWARA
女性のがんを考える会 代表



幸坂 健太郎 さん

株式会社アイトラスト
代表取締役



三代 達也 さん

車いすトラベラー

箱根DMO (一般財団法人 箱根町観光協会)

TEL : 0460-85-5443 営業時間：平日 9:00～17:15
担当：佐藤正毅 問い合わせ：masaki.sato@hakone.or.jp

お申込みはコチラから➡

1回のお申込みにつき、お1人さまのみ有効となります。
※複数人でのご参加の場合は、その都度お申込み下さい。



誰でも気軽にどうぞ(*^^*)！

きんとき寄せ木 サロン



サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。

あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？
参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪

日 時：令和7年2月26日（水）14時～16時

場 所：仙石原文化センター1階ロビー

内 容：元気会の体操

福祉課主催「健康維持の体操」

参加費：お茶菓子代として一人100円

※ 飲み物持参（コロナ対策のため）

【お問い合わせ】

伊東元子（86-3766）または

高橋重子（84-6066）

**町の事業と共催で実施します！
会場が通常と違うのでご注意ください！**

みんなで楽しむ！

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？
気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。



日 時：令和7年2月19日（水） 11：00～

場 所：元箱根集会所集合

内 容：①豆ごはんとその他お楽しみを食べましょう！

②福祉課主催「お口のお話」

参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会 担当：北村

電話番号 → 85-9000

✿ 認知症になっても住み慣れたまちで自分らしく暮らしていくために ✿

認知症の方とその家族などをサポートするため、町等で実施している取組についてご紹介します！



認知症等行方不明sosネットワークの事前登録

【こんな時】

- ・散歩等の外出中に自宅がわからない
- ・自宅への帰り方がわからない
- ・自分が今どこにいるかわからない 等



【登録するとなにがいいの？】

- ・認知症等の症状がある方について、事前登録を行うことで、地域の関係者や警察などの関係機関と連携し、行方不明の方を早期発見・保護するシステムです
- ・個人賠償責任保険やGPS位置情報検索機器の貸与を受けられます

問合せ・申込先
箱根町福祉課 ☎ (85) 7790 (直通)

○「認知症等行方不明sosネットワーク」に登録された方を対象として実施しています。

① 個人賠償責任保険の加入

対象の方が法律上の賠償責任を負ってしまった場合に個人賠償責任補償のある保険です

【補償例】

※法律上の賠償責任を負った事案が対象です

- ・他人にけがをさせてしまった
- ・他人の財物を壊してしまった
- ・誤って線路に立ち入り、電車を止めてしまった 等



【自己負担】なし

※町が契約しており、対象の方に保険をかけているため（掛け捨て型保険）

② GPS位置情報検索機器の貸与

本人とご家族の希望により、所在不明の際にその位置情報を検索するための機器を町が貸し出します

【自己負担】一部あり

問合せ・申込先
箱根町福祉課 ☎ (85) 7790 (直通)

認知症相談

【こんなことがあったら・・・】

- ・物忘れがひどいと言われる
- ・家族の介護で困っている
- ・友人や近所の人々の行動や言動が気になって心配（これって認知症なのかな？）

【総合相談】

高齢者のいろいろな相談ごとは、箱根町地域包括支援センターで相談できます

☎ (85) 3002

ご利用ください！

【ふらっと相談会】

在宅生活での困りごと等について相談できます！

対象：高齢者やその家族等
実施者：箱根町地域包括支援センター

☎ (85) 3002

【認知症相談】

認知症に関する相談として「保健師やケースワーカーによる随時相談」と「専門医による定例相談」を行っています

実施者：小田原保健福祉事務所
保健予防課

☎ 0465 (32) 8000 (代表)

箱根町
アプリ

もっとわかりやすく、もっと使いやすリニューアル!

マイコミュ 使ってますか?

箱根町のこと
もっといろいろ
知りたい

道が混んで
買い物が大変

休日・祝祭日の
仕事のとき
ひとりで留守番する
子どもがバカ配

箱根町の
暮らし・子育て
応援します!



マイコミュ
by AsMama

つながり・頼りあいで解決!

マイコミュなら...

地域情報がわかる

相談・情報交換ができる

くらしや子育てを頼りあえる

登録料
利用手数料
無料

※通信料は自己負担

ダウンロード
まだの方は
こちら



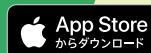
どんなことができるの? 知りたい方は裏面へ👉



登録料
利用手数料
無料

※通信料は自己負担

あなたのくらしに 「マイコミュ」を

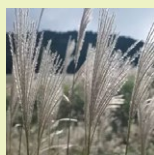


まずは
気になるグループに
参加

自治会やサークル、あなたはどれに参加する？



二ノ平地域自治会関係



仙石原地域自治会連合会



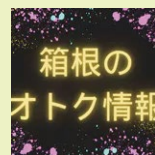
ラリガラスの会



家族でお出かけ



習い事・体験教室



箱根のおトク情報

新着情報で
箱根町を知る
・投稿する

地域情報を共有できる！ 質問や相談もお気軽に

箱根町のコミュニティだから、地域に根づいたローカル
情報がいっぱい！多世代のつながりづくりのキッカケになる
交流イベント情報もぜひチェックを。

橋が通行止めに
なっちゃったよ！

美味しい
パン屋さん発見♪



シェアリングで
箱根のくらしを
楽しむ

モノ・くらし・子育ては頼ってOK！ 身近な人たちと、お得に便利に！

くらしや子育てで起きる「ちょっと困った」を、地域の人との頼りあいで解決！
頼りあえるつながりづくりは、住み続けたいまちづくりにもつながります。

譲るよ／譲って
貸して／貸すよ

好きな謝礼金額で、普段使わないものや、必要なくなったものをシェア！
モノを通じて、思わぬ
つながりもできるかも。



「ちょっと手伝って」
を、気軽に

力仕事や行事の準備・片付け、
買い物のサポートなど
が頼みやすい！



子どもの
送り迎えやお預かり

※電話番号による
認証が必要です

学校、園、習いごとへ
の送迎や預かりを
顔見知り同士・保険
つきで安心・安全に。



くらし・子育て応援キャンペーン実施中！



リニューアルした「マイコミュ」アプリをダウンロード
&新規登録またはログインいただいた方などを対象に
した、オトクなプレゼントキャンペーンをお見逃しなく！

※画像はキャンペーン商品イメージの一例です

詳しくは
こちら



箱根町子育てシェアタウン通信

「マイコミュ」アプリ登録者数: 552人 シェア・コンシェルジュ数: 33人(町内25人、町外8人) 地域パートナー登録数: 45事業者 ※2024年12月末現在

特集

Interview

多世代で暮らし・子育てを頼りあえる箱根町へ。

～箱根町子育てシェアタウン シェア・コンシェルジュ インタビュー～

箱根町子育てシェアタウンは、交流イベントと地域密着型コミュニティアプリ「マイコミュ」を通じて、町のみんなが暮らしや子育てを頼りあえる環境づくりの取り組みです。その取り組みを推進する地域活動の担い手・認定シェア・コンシェルジュには、それぞれの方に熱い想いがあります。目指したい町づくりや頼りあいへの期待を、インタビューしました。



強羅

強羅観光協会 会長／田むら銀かつ亭

田村 洋一さん(令和6年5月認定)



元箱根

Kafé Fika箱根 店主

三橋 幸彦さん(令和6年1月認定)

箱根町について今思うこと

コロナ禍の影響により、子どもたちの思い出づくりの機会や、海外からの移住者との交流の機会が減少しています。

箱根強羅温泉地域は、大人になっても忘れない楽しい思い出づくりにつながる子供が主役のハロウィンイベント(仮装してきた子供たちへお菓子のプレゼント企画)を実施して今年で4年目を迎えました。地域の事業所と、箱根で暮らす子供や、観光に来られたお子さまが笑顔になれる楽しい思い出づくりの一助になればと、地域で取り組んでいます。



箱根強羅温泉「HALLOWEEN」の様子

つながりや共助への期待

グローバル感覚をもった教育と子育て環境。地域で開催のお祭り等で、海外からの移住者や海外から働きに来られている方々が主役のイベントを今後実施することで、国際交流や伝統文化の交流会等、楽しくつながるグローバル化の機会をつくりたいと考えています。

今後やってみたいこと

コロナ前は、中学生が強羅駅前などの案内所などでボランティアで海外の方を案内するという取組がありました。海外からのお客様もお喜びになっていたし、復活すると良いなと思います。箱根町で育つ子どもたちが、海外からのお客様とのコミュニケーションが豊かになることで、子どもたちの国際性が育つことにつながると思います。

箱根町について今思うこと

森の中の小さな店にも、山道を歩いて来る外国の方やリピーターの方が訪れる箱根。その姿を見て、箱根が多くの人に愛される特別な場所だと感じます。お客様との会話から、箱根を想う気持ちは人それぞれですが、どれも温かいものです。この自然豊かな町で、心を大切にしたい暮らしを続け、生活の場としてもさらに魅力的になればと思います。

つながりや共助への期待

困難な時に助けられた経験から、今ではつながりを大切に、助け合う場を提供したいと思っています。箱根は多様な人々が暮らす地域で、その特性を活かし、困った時に声を上げやすく、助け合える町になることを願っています。勇気を持って助けを求め、差し伸べる町を目指したいですね。

今後やってみたいこと

地域の声をつなぎ、点と点を結ぶ活動ができたら素晴らしいと思います。パートナー事業所同士の連携を深め、小さな活動の輪を広げる仕組みを作りたいですが、今の自分に何ができるのか模索中です。





宮城野

Strawberry Moon

渡辺 佳代乃 さん(令和4年12月認定)

箱根町について今思うこと

小学6年生の息子には近所に遊べる友達がいません。兄弟もいないため、家ではゲームやスマホが遊び相手になることが多く、子どもの少なさを改めて感じています。

つながりや共助への期待

シェア・コンシェルジュとして活動する中で、町内のママ達とつながる機会が増えました。イベントを一緒に楽しんだり、息子の使わなくなった服や物を譲ったりしています。こうした交流を通じて、困った時に頼り合える存在になれたらと願いながら活動しています。

今後やってみたいこと

ママ達が楽しめるお料理教室やタッチケア、心を軽くする方法などのイベントを企画したいです。また、座談会を開いて悩みを気軽に話せる場を作りたいと思っています。



仙石原

温泉旅館みたけ

池谷 裕次 さん(令和5年11月認定)

箱根町について今思うこと

箱根は私が育った大切な場所です。しかし、人口減少や子育て環境の課題を実感しています。習い事の少なさから御殿場や小田原へ送迎せざるを得ないなど、子育て世帯の負担は大きいです。一方で、地域行事が続いていることや若い世代の活躍は希望を感じさせます。箱根の未来を支える地域のつながりを大切にしたいです。

つながりや共助への期待

元教員の経験から、世代を超えた交流の重要性を感じています。子どもの純粋な笑顔や好奇心は大人の心を開き、大人の知恵や経験は子どもの成長を助けます。旅館では世代を超えたイベントを通じて地域とのつながりを育んでいます。「支え合う」気持ちが自然と広がる場をこれからも増やしていきたいです。



焚き火を囲む「仙石原のつとプロジェクト」

今後やってみたいこと

箱根を「学び合いの場」にすることを目指しています。自然を活用したアウトドア活動や焚き火の会、まち歩きなど、世代を超えた交流が生まれる体験型イベントを企画中です。地域の魅力を再発見し、若い世代が長く住み続けたいと思える町づくりを進めていきたいです。活動を継続し、発展させていくには、地域の皆さんの協力が不可欠。特に、若い世代の方々の参加を心待ちにしています。一人でも多くの方が「自分も何かできるかも」と思ってください。それが、私の考える箱根町の未来への第一歩です。皆さん、一緒に箱根町の新しい一面を作っていきませんか。

箱根町シェア・コンシェルジュの
熱い想いをもっと読みたい方は
AsMama公式noteへ！

note



二ノ平

勝俣 有紀 さん(令和5年3月認定)

箱根町について今思うこと

結婚して実家の近くで子育てしたいと、夫と8年前に地元・箱根に引越しました。そのとき友達もあまり箱根に残っておらず、地元にも関わらずアウエイ感が多くありました。子育てをする上で、新しく出会った方々のおかげで今は箱根という地で楽しく暮らせています。箱根町は子育て家庭への支援に力を入れているので、とてもありがたいと思います。

つながりや共助への期待

お子さんをお預かりして保護者の方の息抜きになればと「はこねっこみまもる一む」のスタッフとして昨年度活動しました。参加する側になった今、子どもを連れて保護者も一緒に参加できる場として、つながりができたり保護者同士の仲が深まっていいものだなと感じています。

今後やってみたいこと

子どもが小学生になった今、箱根で今一番困っているのは、習い事が少ないこと。地域で習いたいものが自由に選べるくらい充実していたら、と思います。それに伴って、働いている家庭では送り迎えも課題。その際に頼り合ったり、学校からそのまま通えるようなシステムがあったりするとありがたいですね。



湯本

谷口 千賀 さん(令和6年8月認定)

箱根町について今思うこと

子どもが3人いるので、保育料や給食費の無償化は大変助かっています。保育園の先生方も「家庭で難しいことは保育園で対応するから」と言ってくれ、とても心強いです。ただ、子どもたちが安心して遊べる場所が少なく、遊具がなかったりすぐ飽きてしまうことが多く、毎週末「どう過ごそうか」と悩むのが現状です。

つながりや共助への期待

保育園や「はこねっこ みまもる一む」のイベントで知り合った人と偶然再会し、子どもを通じてつながりが生まれるのは嬉しいことです。これからも困った時に助け合える環境を広げていきたいと思っています。

今後やってみたいこと

自身の子育て経験を活かし、悩みを抱える親御さんに寄り添い、アドバイスやサポートができる存在になりたいです。

箱根町に根付き始めた親子交流&預かり・見守りの場

はこねっこ みまもる一む

子育て世帯同士や地域の担い手との交流と互助をサポートし、町全体で子育てを頼りあえるコミュニティを目指す箱根町。

2023年7月にスタートした、地域で子育てを支える場「はこねっこ みまもる一む」では、認定シェア・コンシェルジュや地域ボランティアによる宿題の見守りやアイスクャンディづくり、公園遊び、英語遊びなどそれぞれの得意をいかした様々な活動をはじめ、「おいしい料理で笑顔になってもらいたい」「保護者の負担を減らしたい」とランチ付きにしたり、地域パートナーの温泉旅館の空き時間を利用したり、出張駄菓子屋さんでのお買い物体験など、親も子どもも楽しく地域の人と関わる場をつくってきました。現在は予約がすぐに埋まるほどの人気イベントに成長！親子での参加はもちろん、4歳以上は子どもだけの参加もOK。ぜひ一度遊びに来てください。



地域の親子を見守って
くださるボランティア
も募集しています！

こどもまんなか

みんなで取り組む # こどもまんなか

少子高齢化や夜間・休日の保育サービスの不足、地域のつながりの希薄化—

箱根町の抱える課題を解決するため、交流イベントや共助アプリ「マイコミュ」を通じて子育て世帯同士や子育てに協力する担い手がゆるやかにつながり、必要に応じて頼り合える環境を目指しています。

つながりと頼りあいであらゆる子育てラクに、楽しく！

箱根町のアプリ「マイコミュ」



Share Concierge

箱根町子育てシェアタウン 認定シェア・コンシェルジュ

渡辺 佳代乃	築紫 宗太	池谷 裕次	高橋 進	駒 慎司	播摩 和幸	小室 典江
大澤 舞子	梅澤 圭子	三橋 幸彦	安野 一生	田中 久士	柏崎 麻里	小川 勝規
鈴木 美貴	黒澤 美香子	新井 みずな	新美 日向子	肥塚 万須美	小柳 真由美	神山 厚子
安藤 友江	岡田 清香	黒柳 典礼	田村 洋一	中嶋 順	嶋 雄司	
勝俣 有紀	森本 志保	内田 信也	国枝 大輔	勝俣 真和	谷口 千賀	

2024年12月現在・認定順

資格不要・研修あり 誰でもできる地域活動！あなたも応募してみませんか？

応募はこちら▶



Partner

箱根の未来を応援！地域パートナー

アプリ登録者だけのおトクな特典がいっぱい。店頭のポスターや

「マイコミュ」アプリ ▶ パートナー をチェック！ 2025年1月現在・登録順

- ・ Kafé Fika箱根
- ・ 焼菓子てんてん
- ・ ミニチュアガーデン
- ・ Five Senses Tea Time
- ・ nabe*hanko
- ・ 神奈川パルクールコミュニティ
- ・ 有限会社温泉旅館みたけ
- ・ Hitotoki
- ・ KAERU
- ・ 箱根湯本温泉 大和館
- ・ ハウスベイダー
- ・ HAKONATURE BASE
- ・ 箱根 勝俣豆腐店
- ・ 本喫茶わかば
- ・ おみやげの店 中村屋 nukafuku
- ・ うなぎ乃稻荷舎
- ・ LIME RESORT HAKONE
- ・ Studio Cafe SHIMA

- ・ paSeo
- ・ はこにわ/箱根ドールハウス美術館
- ・ 田むら銀かつ亭
- ・ じねんじ蕎麦 箱根 九十九
- ・ 花詩強羅店
- ・ 株式会社小田急箱根
- ・ 富士屋ホテル保育園
- ・ 富士屋ホテル株式会社
- ・ ベーカリー&スイーツ ピコット
- ・ 箱根駅伝ミュージアム
- ・ 人力車海風屋
- ・ ちもと
- ・ cafe & BAR よう
- ・ RAMEN-KURAICHI (蔵一)
- ・ 有限会社 山川屋
- ・ 小田原箱根商工会議所箱根支部
- ・ フラワーショップ花ぐるま
- ・ 湯葉井 直吉

- ・ 箱根小涌園 ユネッサン
- ・ ポーラ美術館
- ・ アメイズコーヒーハウス箱根
- ・ 洋食屋オリーブ
- ・ 藤田観光株式会社
- ・ 相原精肉店
- ・ 湯本ハイカラ中華・日清亭本店
- ・ あやぱん
- ・ 星の王子さま専門の移動書店Librairie B612
- ・ 旅館ともぎく
- ・ スイッチバックカフェ



ポスター&アプリで
#こどもまんなか 応援しよう！

パートナー
登録はこちら



地域 パートナー とは？

「地域パートナー」は、「箱根町子育てシェアタウン」のポスター掲示や告知協力、マイコミュアプリ特典などを通じて、自社サービスや施設で役立ちたい・使ってほしい、暮らしや子育てを頼りあえるコミュニティづくりを応援したい、と表明してくださっている店舗・事業者のみなさです。



◎箱根一貫教育の合言葉
『箱根を愛し かしく やさしく たくましく』
◎湯本幼児学園個性化目標
『異年齢保育を生かした園づくり』

アンケートにご協力ありがとうございました。
結果は近々お返しします。貴重なご意見を今後の
園運営に生かしていきたいと思ひます。

新年のお喜び申し上げます。本年もよろしくお願いし
ます。園庭ではミニ水仙が咲き始め、自然界では春が訪れ
ているようです。

今年は乙巳(きのとみ)⇒しなやかに伸びる草木を表し
ていて、困難があっても紆余曲折しながら進むことを意
味するそうです。また、脱皮をする蛇のイメージから『再
生と変化』を意味するそうです。へびは神様の使いとして
信仰されてきました。『努力して物事を安定させていく』
年になると考えられています。

皆様にとって、努力して夢や目標を叶えていくような
年となりますようお祈りいたします。

1/6には郷土資料館で行われたお正月を楽しむ会に参加
しました。箱根かるたやけん玉など楽しんだ後、七草がゆ
を食べさせていただきました。カルタやけん玉は園でも遊
んでいますが、ところ変わると新鮮なようでした。

「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すず
な、すずしろ、これぞ七草」と4拍子のリズムに合わせて
言う「なにそれ」と言っていました。子どもの頃に覚
えたことは一生忘れません。ぜひご家庭でもお話してみ
てください。

日本の伝統行事に触れることは古くから宿る精神に触
れることで自分たちのル
ーツを知り、誇りをもって
生きることや新しいことを
始めるときの手掛かりにな
ります。



1/27(月)お正月遊び

年末から、カルタ、福笑い、羽根つき、こま回しなど日本の伝統的な遊
びで遊んでいます。今月末にはお正月遊びをします。

こま回しやけん玉など『できるようにになりたい』という思いから毎日練
習し、できるようになると満面の笑みで「先生見て」と自信たっぷりに
見せる子どもたちです。今年は社会福祉協議会の方々・地域の方々がいら
してくださいます。子どもたちが日本の文化を継承し、遊びの楽しさを味
わえる会になると良いです。

1/14 出初式

4.5歳児が出初式に参加しました。『消防隊や
消防団が新年の初めに行う行事で、子どもたちは
法被を着て踊ったり歌ったりして火災予防を呼び
かける役目があること』を話すと『知ってる！知っ
てる！僕のお父さん消防団だもん。火の用心に回
っているよ』『私のお父さんもだよ』と子どもたち。

そして、本番は『それゆけ！キッズ消防隊』と
『100%ゆうき』元気よく披露しました。一人一人
の表情が自信に満ち、清々しくまた一つ成長した
ことが分かりました。

終わると「あ～たのしかった」とほっとした表情
を見せていました。

その後、早川での放水を見に行き、ピンク、水色、
黄色と色づいた放水に「にじがでている！」「きれ
いだね」「すごいね」と感動していました。



3学期の始業式に子ども
たちに話したことは、今学期も
「えがおであいさつ」「げん
きにおへんじ」です。挨拶や
返事をする事で明るい笑
顔や声があふれる毎日を送
りたいと思ひます。

皆が支えあい、思いやり、
温かい気持ちで過ごせるこ
とを願ひます。





宮城野

げんきっこだより1月号

箱根教育 合言葉

箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく

令和6年1月24日発行

令和7年1月も下旬となりました。時が流れるのがあつという間と感ずます。子ども達と令和6年度あと何日かと数えてみました。24日時点で平日クラス保育ができるのが、年長卒園児はあと38日。8日に行われたクラス保育はじめ式では、年長児に年末宿題として出されていた「家で行った手伝い」を聞いてみました。舞台上で一人ずつマイクに向かって発表したのですが…

「わたしは、はしをまいにちならべました」「ぼくは、おふろそうじをしました」等全員が、違う手伝いを発表する姿に年中組は憧れの人を見る表情になっていました。その日年長に触発された年中組は年長児のようにかっこいいクラスになりたいと声を掛け、片付けや挨拶などいつも以上に張り切っていました。年長児は確実に小学校一年生の扉が見え始めました。頼もしいです。



正月あそび (3.4.5 歳児)



地域の方をお招きして、宮城野保育園全体を使って正月あそびを楽しみました。地域の方が作って来てくださったお手玉が人気で（職員も！）、昔とった杵柄でしばらくやってなかったお手玉遊びも「こんな風に遊んだわよ」と昔の歌を歌いながらお手玉を披露してくださいました。大人が笑いながら楽しんでいると、自然と子ども達も集まり、福笑いも風あげも駒回しもかるたもじっくりとみな笑顔で楽しみました。日本の伝承遊びは、この時期に体験することがとても大事で、大人になって日本の遊びを語れる子に！

ゲームももちろん楽しいですが、大人も子どもも年齢関係なく楽しめる昔から伝わる遊びを大事にしていきたいです。

箱根園そい遊び(4. 5歳児)

スノーウエアに毛糸の帽子と雪遊びにピッタリのスタイルでそい遊びを満喫してきました。年長児は12月のオーブンシングセレモニーに参加した経験からそい遊びはお手の物で、初めから友達と連結して楽しんでいました。ゆい組は実際に滑る頂上に登ってみると…急勾配にびっくりしてひとまずそい滑りより雪山に行き、雪玉づくりで心を整えてから再チャレンジする姿が見られました。怖いという気持ちと楽しそうな友達の姿を見てやってみたい気持ちで葛藤している姿も成長を感じました。箱根園のスタッフの皆さんに「いっしょにすべろうよ」と子ども達から誘い、一緒に楽しんだり、雪合戦をしたいとお兄さんお姉さんとも雪遊びを堪能しました。おいしいお弁当タイム、水族館、抱っこして zoo 体験もさせてもらい、保育園ではできない体験を行えて大興奮の一日となりました。年長組は連日の弁当作りや身支度等ご協力ありがとうございました。友達と体験したことは子ども達の心にずっと残っていくでしょう。



5歳児交流三回目（湯本幼児学園にて）

箱根全山の年長児が集まり、園が混ざり合ってグループを編成し、一日を通して一緒に遊びました。この時期になると子ども達は、自分の園にはない玩具に興味深々になりながらも、友達のしていることに興味をもちはじめ、勇気をだして遊びに誘ったり仲間に入れてと自分から入っていったりと頼もしい姿を沢山見る事ができました。

グループで集まるときも保育者の指示ではなく、見通しをもって呼びかけ、自分たちで行動する姿もありました。4園4色でのリレーでは、アンカーの選手達が転んだ友達のことが気になって走りが止まる瞬間がありました。友達の気持ちに思いを馳せる姿に感動しました。





仙幼 すすきのこだより 1月

箱根教育合言葉 箱根を愛し かしく やさしく たくましく



箱根町立仙石原幼児学園

R7. 1. 22

子ども達の元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートしました。

今年は、「己巳」年です。己巳の年は、多くの人にとって成長と結実の時期となるそうです。「己」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は、植物が最大限までに成長した状態を意味します。この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆しているそうです。すぐに結果が出なくても焦らず、粘り強く取り組む姿勢が大事となり、自分のペースを保ちながら着実に前進することで最終的に望む結果に近づくことができるそうです。

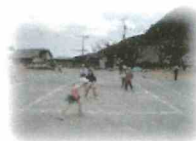
皆様にとって努力が実を結び、素敵な1年となりますようお祈りしています。

始業式

年長時の卒園まであと3か月となりました。今年は、異年齢とのかかわりも多く、乳児と幼児が関わる場面も沢山あったのでとても寂しく感じると思います。始業式の中で、3つの約束をしました。「ともだちやせんせいといろいろなあそびをたのしむ」「やくそくをしる・かんがえる・まもる」「ありがとうのきもちをつたえる」です。遊びからの学び、約束やルールの向き合い方も年齢や発達によっても変わります。頭ごなしに「約束を守って!」といったも聴くものではありません。園でも場面を捉え、子どもたち自身に考える場や時間を取っています。家庭でも親子で一緒に約束やルールを決め、大人が見本となって守る事が大切です。「ありがとう」って大人がいうことで、子どもも言われてうれしくて「ありがとう!」って言葉が自然とでてきます。あたりまえと考えず、家族でも感謝の気持ちを伝えあう習慣大切にしたいですね。

5歳児交流

21日に今年度3回目の5歳児交流がありました。今年度は1回目仙石原幼児学園、2回目宮城野保育園、3回目湯本幼児学園、ゴールドウインのアウトドア体験を箱根幼稚園で行い、1年を通して4園を回り、各園の場所や雰囲気を感じることができました。4園の5歳児担任が相談して(時期や興味関心や発達を考えた)環境や遊びを用意し、41人の子供たちが会を増すごとにいろいろな遊びや友達に興味を持ち、違う園の子供や先生と遊ぶ姿に変わっていきました。3回目の昨日は、園庭で好きな遊びをたっぷり楽しんだ後、4チームに分かれて「ねことねずみ」のゲームとリレーをしました。リレーは順番も自分たちで決め、ルールをしっかりと守ってみんなの子も一生懸命走っていました。アンカーが3組接戦で走ってきて最後のコースで、一人転んだ子が出たら、押してしまったと感じた二人がその子が起きるまで待ってから走り出したところは感動です!みんな笑顔でゴールしました。小学校に行っても学年交流がありますので、楽しみですね。



・新入園児入園説明会 令和7年2月5日(水)13時~

全園児 12時降園になります。よろしくお願いいたします。なお子育て支援センターは13時まで利用できますので、面談や健康診断までの間、親子で過ごすこともできます。

クリスマス・お正月遊び

～地域の人と～

年末年始で町でもいろいろな行事があり、仙石原幼児学園の子どもたちも参加してきました。

12月23日には、湖尻にあるホテル「はなをり」さんのロビーで箱根に来たお客さんにクリスマスソングのプレゼントをしました。とても良いロケーションの中、子どもたちも天使のように優しい歌声を響かせ会場を温かくつつんでいました。

1月14日は、地域の人や民生委員の方を招待し、お正月大会を行いました。「こまわし」「はねつき」「かるた」「竹馬」「けんだま」とお正月遊びを子どもたちと一緒に楽しみました。今年初めて用意したお習字のコーナーでは、小学生に習字を教えている勝俣晶子さんに見ていただき、干支である「み」の字を書きました。蛇に見立てた「み」の字や「大」の字を書く子どももいて、部屋の中が墨の香りと子どもたちが姿勢よく、真剣に取り組む姿がいつもと違ってとても素敵に見えました。

その他、ガラスの森美術館の招待や介護老人ホームアレンジメントケアさんからクリスマスプレゼント、箱根園でもそり滑りの招待やプレゼントを頂きました。箱根の中で子どもたちが地域の人に温かく守られているのを感じています。地域の人との優しいかかわりが子どもたちへのやさしさに繋がります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



箱根幼稚園園だより す ま い る

園小中 箱根教育 合言葉「箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく」

新しい年を迎え、1月8日には子ども達の元気な顔が園に戻ってきました。始業式には、「外でいっぱい走りたいな。」「友達にやさしくする。」「かぜをひかないでみんなであそびたい。」などの年頭の目標が聞けました。今年は乙巳（きのとみ）「成長と結実の年」。「自信を律して着実に進む」が開運の要点になるそうです。自分自身そうありたいと思います。卒園までの日々を数えると残りが少なくなってきました。この冬は、インフルエンザなどの感染症が猛威を振るっていますが、みんな健康に過ごせることを願います。

今年も皆様にとって良い年になりますように！！

箱根ハートフルプログラム

箱根町では、園小中一貫教育のひとつに「箱根ハートフルプログラム」があります。社会性や豊かな人間関係づくりの力を系統的・計画的に高めていくものです。子どもの実態に合わせて必要なプログラムレッスンを行い、自分の考えを伝えたり、友達の思いに気付いたりしながら学びの機会にしています。今年は、「感情」「私の気持ち、皆の気持ち」「似ているところと違うところ」「助け合おう」などのレッスンを通し、人にはいろいろな気持ちがあること。自他との違いに気づき認め合うこと。そして、協力することによって有益なことがあることなどの考えを出し合ってきました。

レッスンと同時に子どもにとって大切なことは体験の中で感情が揺れ動くことです。嬉しい、悲しい、悔しい、楽しい。そんな感情が現れた時が、学びのチャンス。自分の思いを体いっぱい表現しながら、相手の思いにも気づきコミュニケーション力を育てていきます。そこを支えていくのは、周りにいる友達や大人の共感力だと思っています。

先日、研修会に出向いたときに興味深い話を伺いました。生まれて間もない赤ちゃんが新生児室で一人が泣き出すと他の赤ちゃんも泣きだす。これは、泣き声につられて泣いているのではなく、「あの子が泣いているよ。気づいてあげて！」と訴えている。また、赤ちゃんに向かって話しかけると赤ちゃんは舌を出す。それは、「あいさつしなきゃ。やりとりしなきゃ。」という思いで舌を出す。人間は生まれながらに社会にかかわりたい。関係をもちたいと思う力を持っている。

この話を聞き人間の能力の高さを感じました。大人は子どもに何か教えるのではなく、「人間が生まれながらに持っている能力を消さない」ということが求められているのかもしれませんが「子どもは大人の父である。～Child is Father of the man.～」子どもの力を信じて大切にかかわっていきたいです。

誕生会と音楽会

箱根幼稚園では、毎回その子のためのオンラインの誕生会を行っています。誕生日プレゼントの他に誕生者のリクエストに応えたホットケーキ作り、保護者の方から子どもへ向けたメッセージ、保護者の方へのプレゼント。「生まれてきてくれてありがとう。」そんな言葉と一緒にお祝いをします。今年度は1月生まれのはると君が最後の誕生会になりました。そこで、箱根町でコーラスのご指導をしている榊原一美先生と佐藤先生に来ていただき、ミニ音楽誕生会を行いました。はると君の大好きな仮面ライダーガブのテーマ曲のピアノ演奏に合わせて登場。そのあとは、皆の好きなディズニープリンセスメドレー・こぎつね・ありがとうの花・夢を叶えてドラえもんを弾いていただき、子ども達も音色に合わせて大熱唱で盛り上がりしました。楽しい時間になり、はると君も嬉しそうでした。私たちも、幸せな時間を共有でき嬉しかったです。こんな機会を通し、一人一人が大切な存在で大切に育てられたという実感を持ってほしいと願っています。



絵本と体験を通して

先日保護者の方から、ちいさなかがくのとも「こちょこちょ もこもこ ぶわわわ」の絵本と「がまの穂」をいただきました。がまの穂が飛んでいく様がオトマトペで表現されとても面白い絵本です。その絵本を読んだ後、子ども達と一緒にがまの穂を持って、園庭へ。その日は風の強い日でしたから、袋を開けると一斉にがまの穂が飛んでいきました。子ども達の服に着いたり、空高く飛んだり…。まさに、こちょこちょ もこもこ ぶわわわといった感じです。絵本(聞いたこと)と体験が重なると子ども達は知識として心に残ります。

子どもの育ちを保育者だけでなく保護者の方と一緒に育んでいかれることを嬉しく思います。



どんど焼き
団子づくり



ふれあいネットワーク



第143号 2025年2月1日発行

社協

はこね

編集・発行

社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会

〒250-0311 箱根町湯本855

電話 0460-85-9000

FAX 0460-85-6888

e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp

ホームページURL <https://hakone-shakyo.jp/>

みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪

令和6年12月20日(金)に仙石原文化センターにて「みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪」を開催しました。おかげさまでクリスマスコンサートは今年で3年目を迎えました。

今年も小田原短期大学、(社福) 宝安寺社会事業部ほうあん第一しおん、株式会社AsMama(箱根町子育てシェアタウン推進事業受託事業者)、箱根町社会福祉協議会のコラボで企画を実施しました。

クリスマスコンサートでは、ほうあん第一しおんの利用者の力強いソーラン節から開始し、小田原短期大学の学生による華やかなダンスやパネルシアター、株式会社AsMamaの歌唱、レインボーの利用者によるクリスマスソングなど、それぞれの素敵な演奏で会場が一体となりました。

また会場では、仙石原地域自治会連合会・仙石原地区社会福祉協議会によるクリスマスツリーの飾りつけ、株式会社AsMamaによる「クリスマスえんにち」が同時に開催され、クリスマスツリーが会場を彩り、子ども達の楽しそうな表情や声が響いていました。

様々な方々が協力し、楽しみながら開催することができ、コンサートの名前のとおり「みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪」となりました。

今後も協力して下さった方々と一緒に地域の行事として開催できるよう企画していきますので、皆さん楽しみに待っててくださいね。



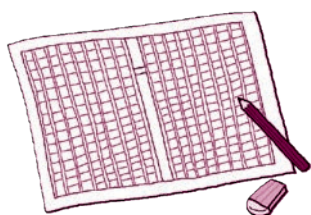
第47回 神奈川県福祉作文コンクール

「たすけあい」や「思いやり」の心を育み、「ともに生きる」社会の実現を目指して始められたこのコンクールは、今年で47回目を迎えました。

県内の小・中学校の応募の中から、箱根町ではお1人が受賞されました。

最優秀賞

神奈川県共同募金会会長賞



函嶺白百合学園小学校 6年 西堀 愛禾 さん

「私達にできることは」



私は2024年1月1日に起こった能登半島地震をきっかけに何か私達にできることはないかと学校で話し合い、その結果募金活動を行うことにしました。活動場所は通勤通学の人が多い小田原駅と学校の最寄り駅である箱根の強羅駅の2ヵ所で学校全体で手分けをして行いました。募金活動は初めての経験だったので緊張していましたが、みんなで声を合わせて呼びかけることができました。声を上げ続けていると一人、また一人と足を止めて募金に協力してくださる方がいました。そして私達の前を立ち去る前に「募金活動、がんばってね。」という言葉をかけてくれる方もいました。だんだんと募金箱の重みを感じるたびにとてもうれしく、マスクの下で少し笑みがうかび心が温くなりました。その後もみんなで声を合わせて一生けん命がんばりました。小田原駅はターミナル駅なので電車から降りるお客さんがたくさんいて、ちょうど帰宅時間になると募金してくださる方が最も多かったです。活動していると人とのコミュニケーションがたくさんあり、私はマスクをしていたので表情を分かりやすくし、感謝の気持ちを大きく表現するように意識していました。夕方の4時頃から5時近くまで駅に立っていても寒かったけれどその時、寒さのことは何も感じないくらい私は夢中だったんだと思います。

私のこの活動を通してたくさんの人の温かさや優しさを受け取ることができ、貴重な体験でした。社会のために役立つことができて良かったです。その募金が能登半島の方々に届いて少しでも助けてあげられたらと思います。私達にできることはさ細な事だけれどこのような活動をすることで一人でも多くの人に喜んでもらえたらうれしいです。

『福祉教育講座』を実施しました

箱根町社会福祉協議会では、ボランティア等の福祉活動を広め、福祉のまちづくり推進のために福祉教育講座を実施しています。今回は、令和6年10月～11月の期間で実施した講座を紹介します。

●仙石原小学校 5年生

10月31日(木) ①社会福祉協議会の業務内容について、②車いすで巡る箱根旅観光マップについてをテーマに学びました。②では、車いすユーザーである武藤晴美さんの協力により車いす体験を行いました。

11月11日(月) 点字サークルはこねの方々に協力いただき、視覚障がい者体験、点字学習を行いました。



(武藤さんの話を聞く様子)



(点字学習の様子)

●箱根の森小学校 4年生・5年生

11月13日(水) 手話サークルドリームの方々の協力により手話体験学習を行いました。



(4年生の様子)



(5年生の様子)

●仙石原小学校 全校児童

11月14日(木) 湘南スポーツクラブの方々の協力により車いすバスケットボール体験を行いました。



(低学年の様子)



(高学年の様子)

令和6年度

**共同募金にご協力いただき
ありがとうございました**

今年度も皆さまの協力を得て「赤い羽根共同募金」並びに「年末たすけあい募金」を行ったところ、多くの寄附をいただきましたので紹介いたします。

赤い羽根共同募金
1,581,444円
年末たすけあい募金
1,428,175円
.....
合計
3,009,619円

(令和6年12月31日現在)

【赤い羽根共同募金】

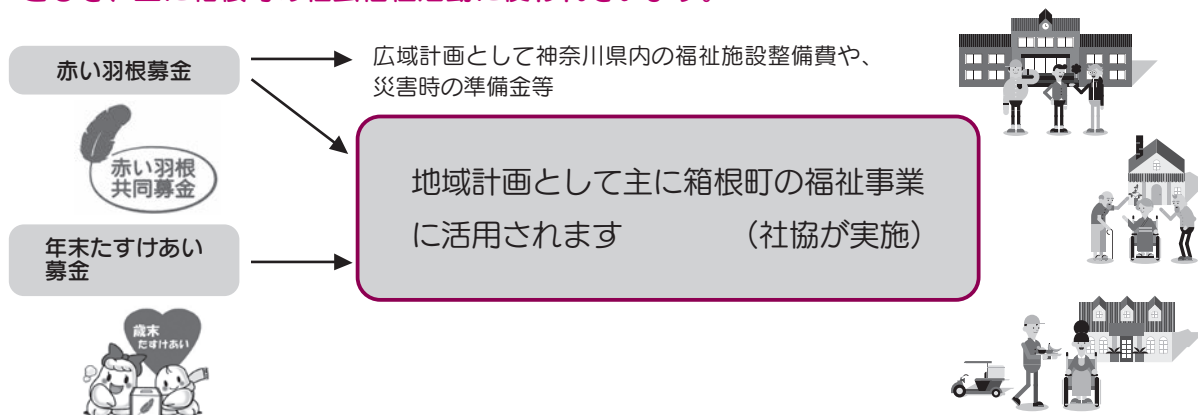
湯本地域自治会、温泉地域自治会、宮城野地域自治会、仙石原地域自治会、箱根地域自治会、さがみ信用金庫（湯本支店・宮城野支店・仙石原支店）、箱根湯本郵便局、箱根宮ノ下郵便局、箱根強羅郵便局、仙石原郵便局、宮城野郵便局、箱根町郵便局、JAかながわ西湘箱根支店、横浜銀行箱根湯本支店、函嶺白百合学園小学校、函嶺白百合学園中学校・高等学校、湯本小学校、箱根の森小学校、仙石原小学校、箱根中学校、村石弘雄、ユトリロ、むつみ会、箱根温泉供給株式会社、(有)ちもと、奥箱根観光(株)、(有)魚七、権現からめもち、(有)中嶋企画、(株)勝俣組、富士箱根測量(株)、セントラル(株)、箱根吉田整形外科、ファンスペース(株)芦ノ湖キャンプ村、(株)広和建設、(株)勝俣工務店、箱根瓦斯石油(株)、小田急リゾート箱根湯寮、(有)太原、(株)村上、(有)内藤電機、(有)はつ花、(有)箱根清掃公社、仙石高原開発(株)、宗教法人箱根神社、(有)箱根美掃、神奈川パークス(株)、(株)西電工、箱根温泉旅館ホテル協同組合、(有)ぽん太、尾泉内科医院、中條工、(有)日清亭、温泉旅館みたけ、フィッシングショップノザキ、(株)マツイアーキテクトコンサルタント、小林商店、(有)みのり、(株)和心亭豊月、箱根建設(株)、萬福寺、早雲寺、(株)昭電社、(株)ワールドヤマダ、(株)箱根金湯苑、神静建設(株)、箱根町職員親和会、箱根町消防職員親和会（敬称略）

【年末たすけあい募金】

湯本地域自治会、温泉地域自治会、宮城野地域自治会、仙石原地域自治会、箱根地域自治会、(有)魚七、(株)昭電社、(有)太原、(有)内藤電機、(株)仙郷楼、(株)西電工、フィッシングショップノザキ、(有)ちもと、奥箱根観光(株)、(株)ホテル南風荘、(株)勝俣工務店、つちや歯科医院、箱根瓦斯石油(株)、仙石高原開発(株)、(有)中嶋企画、(株)広和建設、(有)浜松屋、(株)マツイアーキテクトコンサルタント、箱根温泉供給(株)、神静建設(株)、権現からめもち、セントラル(株)、スエヒロ、温泉旅館みたけ、(株)勝俣組、富士箱根測量(株)、(有)日清亭、(株)甘酒茶屋、(有)堂畑造園工務所、ファンスペース(株)芦ノ湖キャンプ村、箱根温泉旅館ホテル協同組合、宗教法人箱根神社、箱根建設(株)、神奈川パークス(株)、箱根町職員親和会、箱根町消防職員親和会、匿名（敬称略）

～募金ってどのようにつかわれるの?～

ご協力いただいた寄附金は、神奈川県共同募金会を通じて、「じぶんの町を良くするしくみ」として、主に箱根町の社会福祉活動に使われています。



箱根町社協においては、次の事業に活用しています

(令和6年度予算額 2,320,000円)

・児童福祉に関する事業 ・障がい児者に関する事業 ・敬老祝い品の贈呈 ・生活困窮者支援・災害見舞金等 ・災害ボランティアセンターの整備 ・福祉ボランティアの育成・促進 ・ボランティアグループの活動助成 ・ボランティア講座の開催	589,000円	・社会福祉大会の開催、広報紙の発行 ・地区社協、サロン等への助成等 ・地域福祉推進事業 ・小中学生のいる低所得世帯への	30,000円 809,000円 300,000円
592,000円	年末慰問金の配分	合計	2,320,000円

～街頭募金のご紹介～

赤い羽根共同募金の街頭募金を実施しました。

例年実施していた箱根湯本駅及び小田原駅の他、強羅駅でも実施しました。

募金を頂いた皆さま、募金活動に参加頂いた皆さま、ご協力ありがとうございました！



〈赤い羽根共同募金街頭募金結果〉 合計 145,417円

【第1回】10月1日 箱根湯本駅 ボランティア・箱根町役場

【第2回】10月22日 小田原駅 函嶺百合学園中学校・高等学校

【第3回】11月14日 強羅駅 強羅暁の星園

箱根町地域活動支援センターレインボー

【第4回】11月15日 小田原駅 函嶺百合学園小学校



『災害ボランティアセンター設置運営訓練』を実施しました

箱根町内で大規模な災害が発生し町から要請があった場合、箱根町社会福祉協議会は「災害ボランティアセンター」を立ち上げます。

災害ボランティアセンターは、救助活動やインフラ整備終了後、被災された方の生活再建等に関わる困りごとを受け付け、災害ボランティアの支援を必要としている方と県内外から募集したボランティアの方々をつなげる役割があります。

箱根町社会福祉協議会では、町内のボランティアや関係団体の参加を得て、平常時から災害に備えた訓練を実施しています。

●10月4日(金) 社会福祉協議会にて実施

職員と一緒に箱根町ボランティア連絡協議会の皆さんにご参加いただきました。昨年度に引き続き、箱根町ボランティア連絡協議会の皆さんには災害ボランティアセンターの運営側を担っていただきました。

※今年度10月8日(火)に予定していた箱根町総合防災訓練は、雨天中止となりました。



(オリエンテーションの様子)



(資機材貸出受付の様子)

～寄附の紹介～

住民の皆さまよりいただいた寄附を紹介いたします。

いただいた寄附については、趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和6年10月～12月

関水 晴彦 様	5,000円
勝俣 建吾 様	3,000円
介護タクシーこまわり 竹内 康之 様	12,000円
根布行政書士事務所 根布 眞美子 様	10,000円
酒寄 繁基 様	28,065円
匿名 3件	120,000円
匿名 6件	猫のえさ 80本入×2袋 2kg入×10袋 14g入×642本 200g入×2箱 85g入×72袋 猫のサプリメント 5パック 猫の砂 7kg×12袋 猫の爪とぎ 4種類 猫のおもちゃ 15種類

「愛の小箱」へのご協力 ありがとうございます。

「愛の小箱」という募金箱を箱根町社会福祉協議会では、箱根町内の商店や旅館、ホテルなど82か所(令和6年12月現在)に設置させていただいております。

箱根町社会福祉協議会は、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉のため様々な活動をしています。募金箱に寄せられた寄託金は、その活動の一部に使わせていただきます。

設置に協力いただいております皆さまには、ご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

また、募金箱の設置に協力いただけたところを募集しております。賛同いただける場合は、箱根町社会福祉協議会まで連絡いただきますようお願い申し上げます。

愛の
小箱

令和6年度10月末
募金額合計
284,086円

ご協力いただいた皆さま
本当にありがとうございました！

「一人ではむずかしい」をサポートします！

日常生活自立支援事業とは？

高齢や障がいによって、一人では日常生活に不安のある方が安心して生活が送れるように、箱根町社会福祉協議会と本人が契約に基づいて、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図ることを目的とした事業です。

【支援内容】

- ① 福祉サービス利用援助
福祉サービスの利用に関する情報の提供・相談・申し込み・契約のお手伝い、苦情解決制度の利用手続きなど。
- ② 日常的金銭管理サービス
福祉サービスや医療費の利用料金、税金や保険料、公共料金、家賃の支払い手続きや年金や福祉手当の受領に必要な手続きなど。
- ③ 書類等預かりサービス
年金証書、預貯金通帳などの書類預かり。

上記のお問合せについては、こちらまでお気軽にご相談下さい。

(福) 箱根町社会福祉協議会 0460-85-9000 担当：山本

成年後見制度とは？

認知症や障がいなどにより、判断能力が十分ではない方が、必要な契約を結べなかったり、自身に不利益な契約を結んでしまったりする場合に備えて、家庭裁判所が選んだ成年後見人、保佐人、補助人が、本人に代わって福祉サービスの利用契約などを行ったり、不動産や預貯金などの財産管理をする仕組みです。

成年後見制度には、法定後見人と任意後見人制度の2つの制度があります。

上記のお問合せについては、こちらまでお気軽にご相談下さい。

箱根町包括支援センター 0460-85-3002

箱根町地域包括支援センター

箱根の2月は雪が降り気温の低下が著しくなります。
寒い2月を健康に過ごし、もうすぐ来る春に備えましょう。

高齢者の主な健康リスク（冬におこりそうなこと）

1. 感染症 → 手洗い、うがい、マスクの着用
2. 肩や腰、膝の痛み → 適度な運動を心がける
3. 脱水 → 適切に水分をとる
4. 皮膚の乾燥 → 部屋の湿度を保つ
5. 脳卒中、心筋梗塞 → 室内を暖かくしてヒートショックに注意



子供の頃に参加したラジオ体操、今でも覚えていますか。

寒い時期、自宅でラジオ体操をしませんか！

箱根町は「いきいきHAKONE体操」

「スキマ時間で運動」ユーチューブがあります。

箱根町のホームページに載っていますのでご確認を！



地域包括支援センター 事業の紹介

☆ふらっと相談会

14:00~16:00開催

- 2月14日(金) 温泉出張所
- 2月19日(水) 湯本仲町集会所
- 3月4日(火) 宮城野出張所
- 3月7日(金) 箱根集会所
- 3月18日(火) 仙石原出張所

高齢者の皆さまやご家族の心配ごとについて介護支援専門員、看護師、社会福祉士等の専門職がお話を伺います。

箱根町社協！ フードドライブ！

ご協力頂きました皆さま、
どうもありがとうございました!!

箱根町社会福祉協議会では、引き続きフードドライブを実施しています。

皆さまのご家庭、職場で眠っている食料品はありませんか？

「もったいない」を「ありがとう」に変えるチャンスです！

たくさんあるので
おすわけしたい



食べきれず
もったいない

そんな食品達を無駄にしてしまうことなく、活用できる制度が「フードドライブ」です。

フードドライブとは、家庭や職場で余っている食べ物を寄付する活動です。

寄付して頂いた食品は必要としている世帯の方や団体の方にお渡しします。

◎お持ちいただきたい食品

缶詰（肉、魚、野菜、果物）
インスタント食品、レトルト食品
乾麺、菓子類
飲料（コーヒー、お茶）
冷凍食品



上記の食品で、未開封であり、包装や外装が破損していないもので、賞味期限が2ヶ月以上のものをお持ち下さい。ご理解、ご協力をお願い致します。

×こちらはお受けできません…ごめんなさい！

冷蔵品、生鮮食品、お惣菜、お弁当、アルコール
ペットフード、賞味期限が2ヶ月以内のもの
開封済みのもの

募集期間：随時受付中です！

受付窓口：箱根町社会福祉協議会

住 所：箱根町湯本855

（旧湯本中学校内）

電話番号：0460-85-9000 担当：山本



ラリグласの会 カレーパーティー

ラリグラスの会では、町内に住む外国籍のみなさんと、交流会やLINE（アプリ）を使い、困りごとの相談や、日本での生活に関する大事な情報などをやりとりし、外国籍のみなさんが安心して生活できるように活動しています。

今回はカレーパーティーを開催しますので、みなさんぜひ参加してください！

～内容～

○日時：令和7（2025）年3月11日（火）
12:00～16:30

○場所：山崎集会所（住所：湯本132-1）

○対象：ラリグラスの会に興味がある方

○費用：無料です。

ラリグラスの会では 仲間を募集しています！

ラリグラスの会は、箱根町に住む様々な国籍の方同士が交流し、交流会や講習会などを計画して楽しく町内で生活していけるようにする会です。

問い合わせ

TEL：0460-85-9000

箱根町社会福祉協議会 山本



～新しい仲間をご紹介します！～

8月から、地域活動支援センターレインボーでお仕事をさせていただいております。

たくさんの出会いを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

○ 塚田 紀子

（地域活動支援センターレインボー）



令和7年1月よりさくら館のレインボーにて、支援員として、ご利用者様の身心に寄り添いながら努めていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願い致します。

○ 鈴木理映子

（地域活動支援センターレインボー）



湯本体育会 ボーリング大会！



春の陽気が待ち遠しい今日この頃、雪解けとともに、湯本体育会の行事もスタートします！

長らく行事を開催できていませんでしたが、まずは湯本地域の皆さまと懇親を深めるため、ボーリング大会を開催します！参加費は無料ですので、奮ってご参加ください。参加を希望される方は、二月二十五日（火）までの事務局までご連絡ください。

三月十五日（土） 午後四時から（受付は二時三十分から）

コロナキャットボール小田原（雨天決行）
ルールなどは当日説明いたします



問合せ先 湯本体育会事務局 佐須 090-7217-3322





神明太鼓保存会員の募集



神明太鼓保存会は、白山神社のお祭りで山車^{だし}の上にて、お囃子^{はやし}を奏でる大事な役目を担っています。

その他にも、富士屋ホテルの盆踊りや湯本夢夏祭り、大名行列など地域の様々なイベントに呼ばれ演目を披露しています。

地元の大切な伝統芸能を継承するために、小学2年生以上のお子さんを募集します。

見学のみでも大歓迎ですので、興味のある方は下記の太鼓の練習日にぜひお越しください。

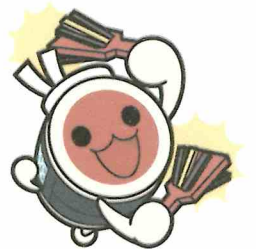
※ 練習会場：神明町公民館

練習日：毎週木曜日、日曜日

時間：19時～20時30分

◎ ご不明なことや問い合わせは、以下の指導者にご連絡ください。

神明太鼓保存会 会長：菊川^{きくがわ} 功一^{こういち} 090-8853-9542



神明太鼓保存会 会長 菊川功一